

学生団体×地域メディア×自治体
共創プロジェクト
「メディア・コンソーシアム」
proposal draft

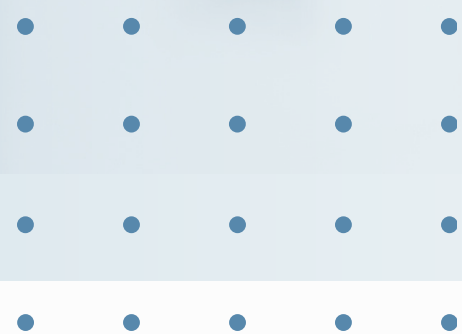
2025年8月1日

ツナガル・オウンド・メディア

代表：納屋太一

合同会社シェアビー

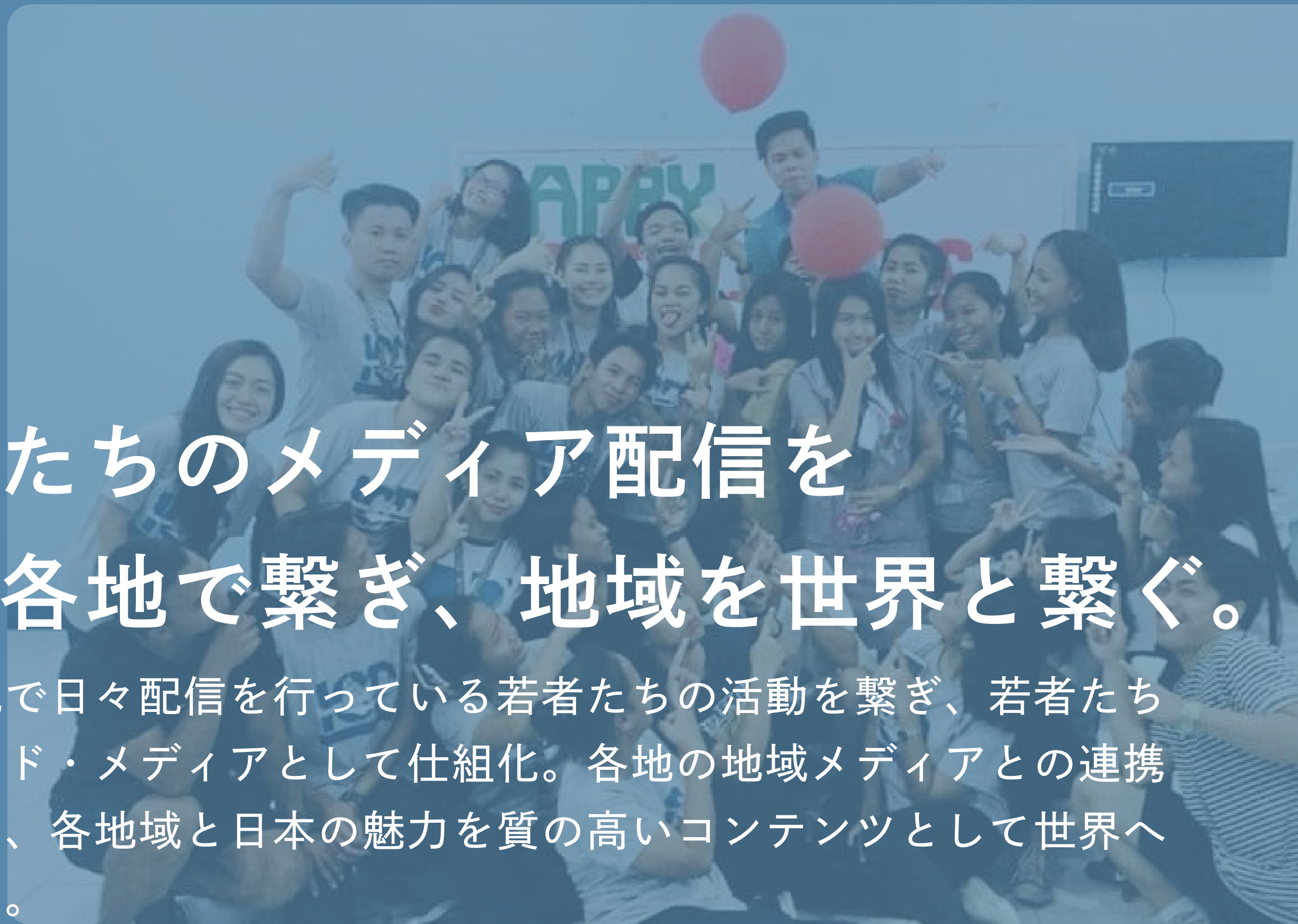
代表：里村千尋





若者たちのメディア配信を 全国各地で繋ぎ、地域を世界と繋ぐ。

全国各地で日々配信を行っている若者たちの活動を繋ぎ、若者たちのオウンド・メディアとして仕組化。各地の地域メディアとの連携によって、各地域と日本の魅力を質の高いコンテンツとして世界へ発信する。



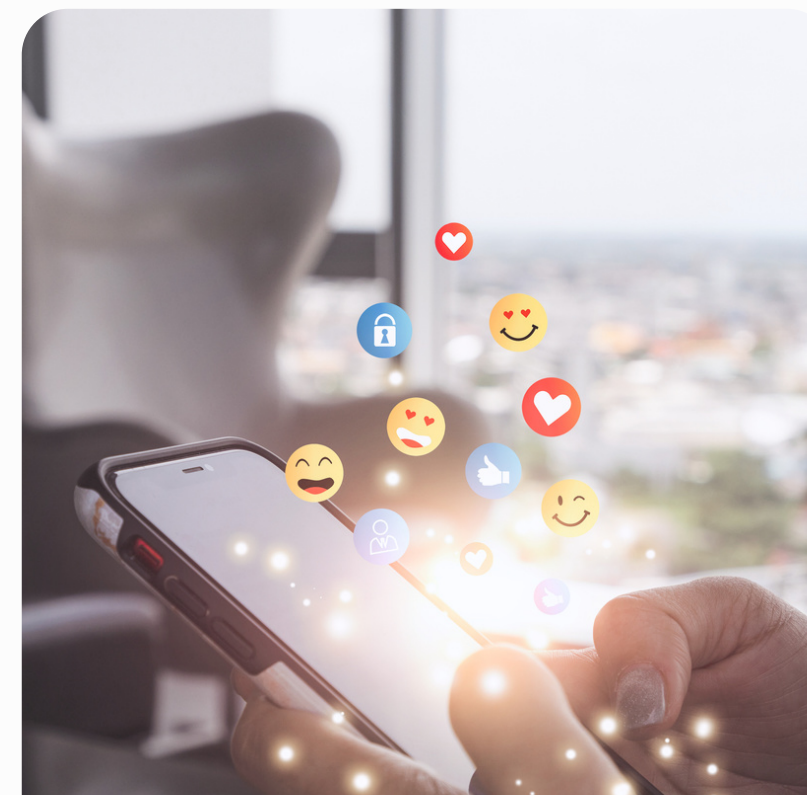
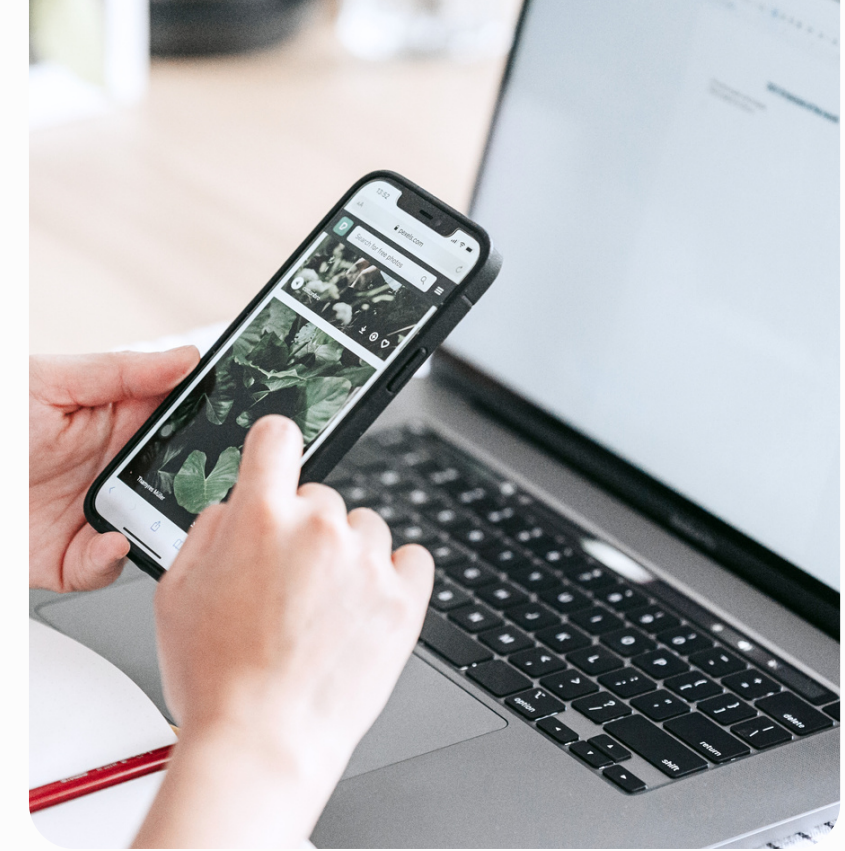
summary

配信コンテンツは多様化、グローバル化、そして無法地帯化。

世界中で利用者数が増加し、SNSの種類も様々なものが世界中で登場してきており、多様な情報が溢れています。

一方では、情報漏洩や誹謗中傷、様々なフェイク、エコーチェンバー現象による分断化、などのリスクとデメリットも増大するなど、ファクトチェックもままならない状況で世界中へ配信され続けています。

このようなSNSでの情報の拡散は、虚偽情報なども瞬時に拡散され、一旦広がってしまった情報は完全に払拭されることなく、様々な誹謗中傷や世界的分断、ネット犯罪、などを発生してしまいます。



若者たち × 放送事業者 × 地域活性化 =
若者たちの可能性 × 新たなテレビの魅力 × 世界的関係人口創出

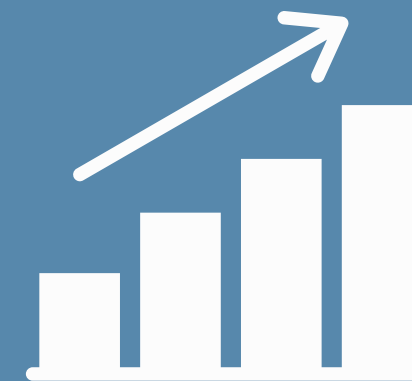
若者たち



放送事業者



地域



広告収入に頼らないメディアの新しい事業モデルを、
「日本全国の若者たちと放送事業者と地域の共創によるメディア・コンソーシアム」
を構築することによってSNSでは実現できない未来型メディアを創出する。

メディア・コンソーシアムの狙い

日々配信を行っている若者たちと、プロフェッショナルであるメディア企業が地域毎でタッグを組み、日本中でネットワーク化し、国内外へ地域の魅力を配信する今までにない新たな仕組み

1

コンテンツアイデア

制作実績があるメディア関係者とともに、各地域の魅力を存分に表現できるコンテンツを、各地域にローカライズした企画。

2

撮影・編集

プロフェッショナル監修のもとで、各地域の魅力を全国の若者たちが撮影、取材、編集。

3

配信

画像や動画、写真、テキストなど、様々な媒体で世界中へ配信。

4

効果測定

地域の若者たちとメディアが共創する仕組みを持続的化するために、随時効果測定を実施。

コンテンツ案

コンテンツ01



職場・企業訪問

コンテンツ02



地域スナップ

コンテンツ03



地域動画

コンテンツ04



ご当地Vtuber

コンテンツ05



ご当地クッキング

コンテンツ06



団体活動紹介

コンテンツ07



多国籍共創番組

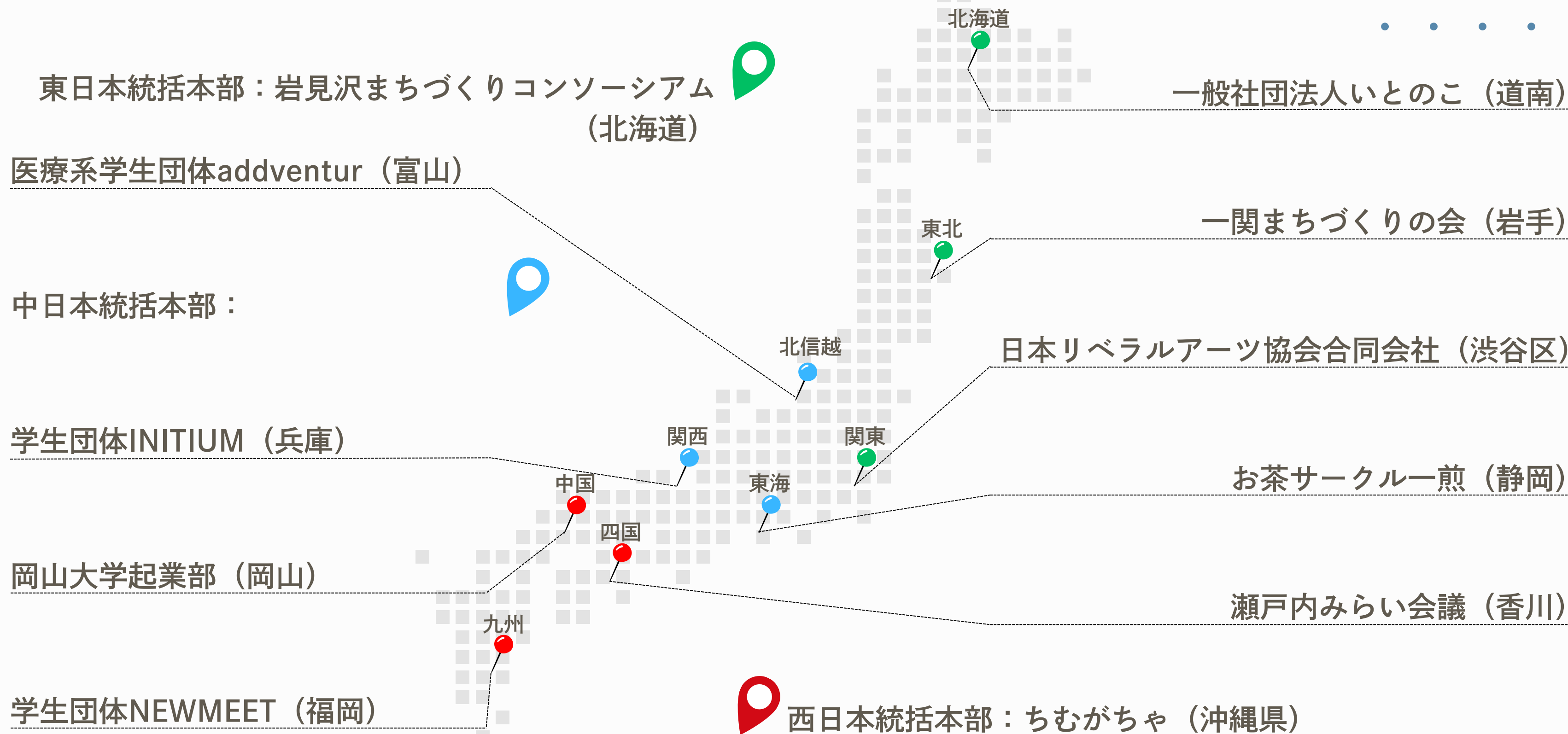
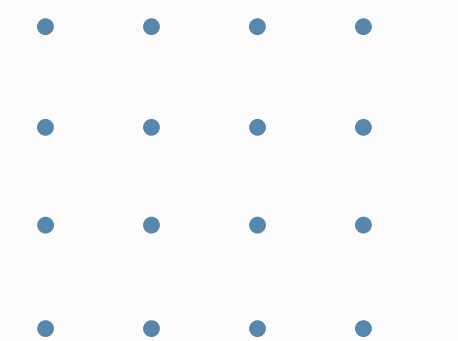
コンテンツ08



女性向けジャンル

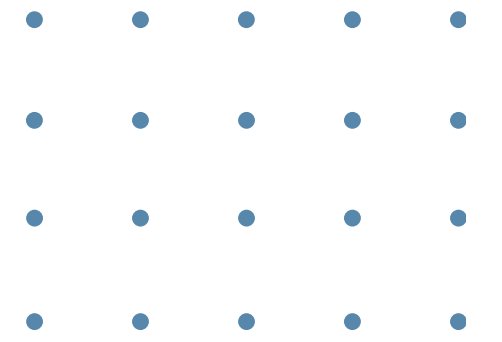
地域の魅力を若者たちが取材し、地域メディアとの共創によって国内外へ配信するコンテンツを創出する。

オウンド・メディア体制



ステップ 1

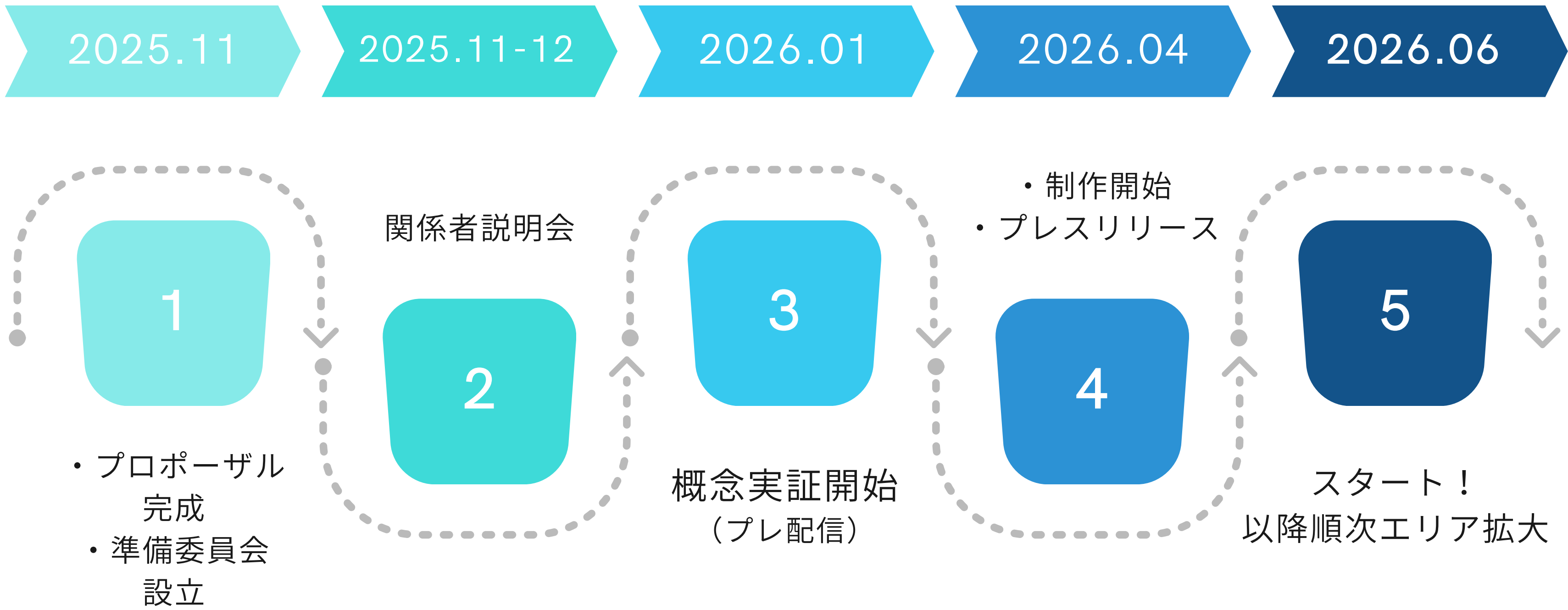
関西圏から先行スタート



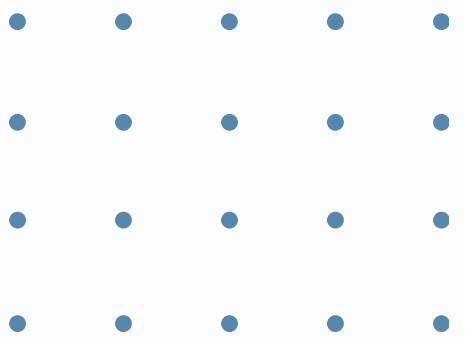
関西エリア



推進スケジュール（案）



ステアリングコミッティー（案）



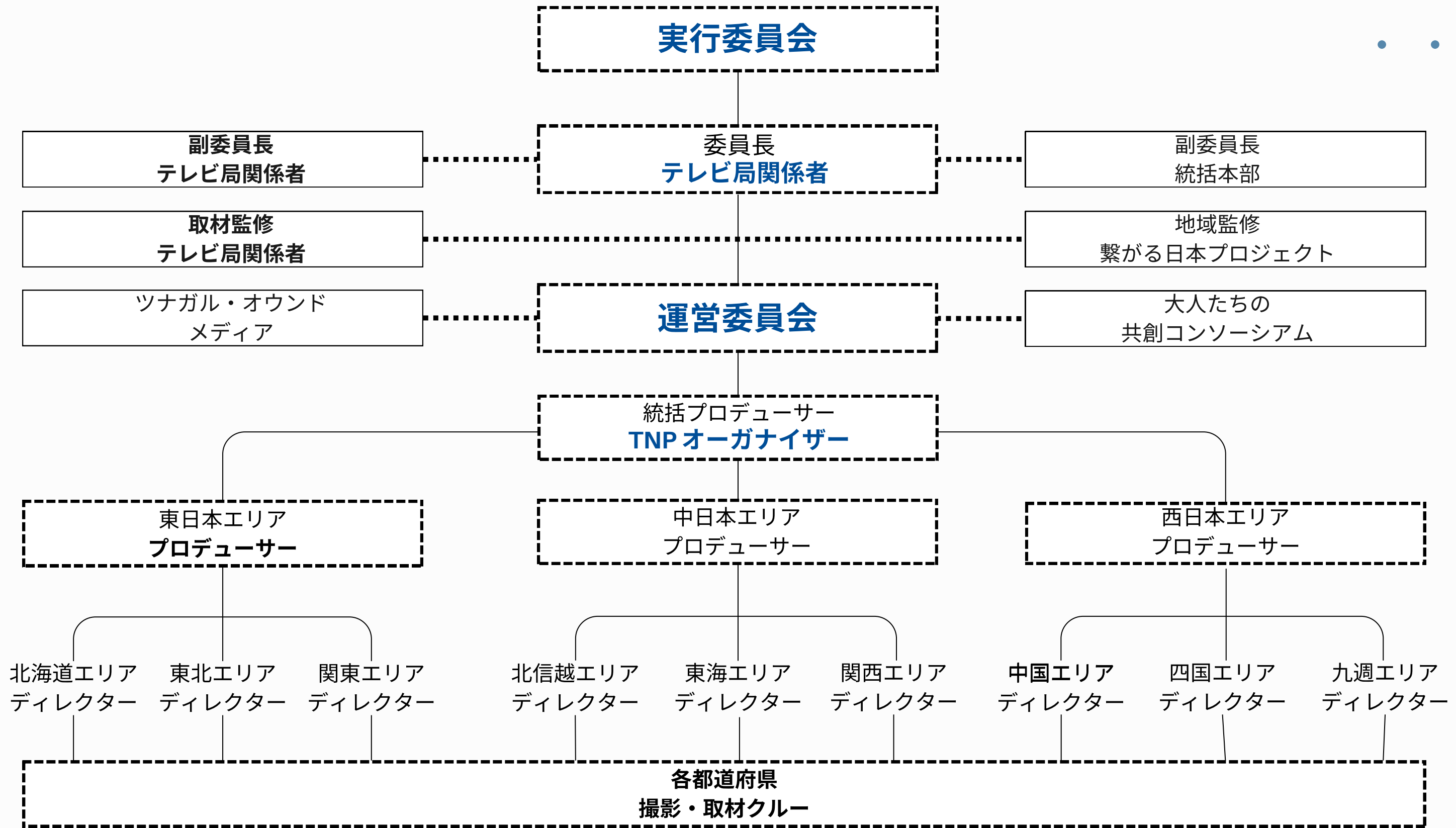
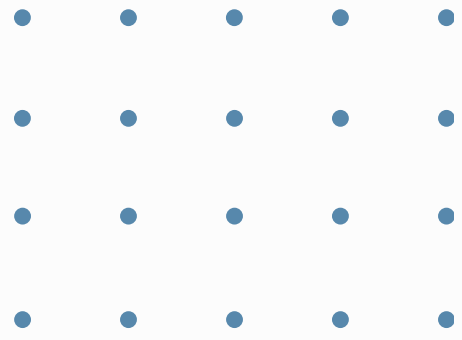
◎実行委員会

- 実行委員長；テレビ局関係者
- 実行副委員長：テレビ局関係者、自治体関係者
- 実行委員：各地域メディア、各地域ツナガル・オウンド・メディアメンバー
- 特別委員：各地方局関係者
- 特別協力：大人たちの共創コンソーシアム、ツナガル・オウンド・メディア
- 協力：北海道、宮城県、神奈川県、富山県、愛知県、大阪府、岡山県、愛媛県、長崎県
株式会社ネクスター、株式会社よしもとエリアアクション
繋がる日本プロジェクト、32歳までの若者共同事業体、リ：ジョン・クエスト
- 相談役：株式会社MBS企画、株式会社ASURX

◎運営委員会

- 統括プロデューサー：納屋太一（ツナガル・オウンド・メディア代表・千葉県）
- プロデューサー：遠田悠也（TOM東日本担当・北海道）、山本風花（TOM中日本担当・大阪府）、萩原 愛（TOM西日本担当・沖縄県）
- ディレクター：北海道、東北、関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州、各担当者
- 取材チーム：47都道府県ごとに担当チーム配置
- 監修チーム：北海道、東北、関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州、各メディア担当者

実行、運営体制（案）





若者たちとテレビと地域で地域の魅力を最大化し、地域とテレビの新たな魅力を創出し、世界へ発信する。

メディア・コンソーシアムでは、これまで各地に密着してきた地域メディアが培ってきたノウハウを活かし、各地の若者たちが配信している活動と地域社会との共創を生み出すことによって、世界的な関係人口を構築することで世界中で多くのファンを獲得し、地域の持続可能性を実現する。



合同会社SHAREBE

事業所

- ・ 本社：大阪市中央区
- ・ サテライトオフィス：大阪市北区
- ・ 営業拠点：岩見沢市、喜多方市、さいたま市、東京都、神栖市、京都市、津山市、北九州市、長崎市

電話番号

050-7110-7460

メール

contact@sharebe-llc.com

Web

www.sharebe-llc.com

休業日

火・水・祝日